

港神戸の発展に貢献した総合商社の源流・鈴木商店

第2回講演会のご案内

“鈴木商店の海運事業”

～鈴木商店の船舶事業の原点・南満州汽船から
帝国汽船、国際汽船、カネタツ海運まで～



よねまる
帝国汽船「第二與禰丸」

明治末期の事業拡大に伴い、鈴木商店の商品輸送は定期船利用から傭船による自社輸送へと変化し、やがて海運事業が独立します。大連に設立された「南満州汽船」は金子直吉の国益志向を体現するユニークな事業を展開。つづく「帝国汽船」は神戸を拠点に、造船業と並走しながら、鈴木商店絶頂期の輸出入を担います。一方で「国際汽船」「Kライン」の事業を通じて、斜陽期の鈴木商店を支え、社外船全体の命運をも背負っていきます。

講演会では、「南満州汽船」「帝国汽船」を中心に、現在にも足跡を残す鈴木商店の海運事業を概観いたします。

- 日時……令和元(2019)年10月26日(土) 14:00～15:00
- 場所……神戸ポートオアシス5階 502会議室(神戸市中央区新港町5番2号)
- 定員……先着60名
(受付は10月9日(水)から、下記申込み先にお電話またはwebで、参加者全員の氏名・住所・電話番号をお伝えのうえお申込みください。参加料は無料です。)
- 講師……齋藤 尚文氏



さいとうなおふみ ＜齋藤尚文氏のプロフィール＞

- ・兵庫県立国際高等学校教諭、博士(学術)、史訪会会長、台湾史研究会会員、経営史学会会員、神戸外国人居留地研究会会員、鈴木商店記念館編集協力者。主に台湾をフィールドに鈴木商店の事業活動を研究。
- ・著書 『鈴木商店と台湾 樟脳・砂糖をめぐる人と事業』(晃洋書房、2017)
- ・論文 「鈴木商店と台湾塩専売制度」、「鈴木商店の海運事業 —南満州汽船株式会社を中心に」、「金子直吉『天下三分の宣言書』はいつ書かれたか」、「鈴木商店と台湾鉄工所 —製糖機械の現地生産化をめぐる」、「鈴木商店で学ぶ大戦景気 —世界と日本をつなぐ地域教材の活用について」、「鈴木商店と台湾パイン缶詰産業 —台湾鳳梨缶詰株式会社の設立と事業」ほか

※お申込み・お問い合わせ……神戸市イベント案内・申込センター

TEL:078-333-3372 (受付時間:9時から21時まで 年中無休)

URL:<https://kobecity-official-event.jp/form/735>

＜主催:神戸市港湾局計画部港湾計画課＞

